

国際協力NGOによる東日本大震災 被災者支援

東日本大震災における移民コミュニティ ～エンパワーメントで変わる地域社会～

(東日本大震災復興での協力 連続セミナー第3回目)

2011年10月14日 (金) 18:40～20:40 JICA大阪にて

講師：吉富 志津代 氏 (大阪大学グローバルコラボレーションセンター特任准教授)

参加費 無料
定員 50名
(事前申込要)

3月11日に起きた東日本大震災を受け、人類学者、研究者、国際協力に関する実務者の3者は、被災地支援と国際協力との接点を考えるための勉強会をシリーズで実施しています。

第3回目の今回は、被災地で移民コミュニティの支援活動を行っている吉富志津代さんからお話を聞き、ディスカッションをします。

今回の発表では、阪神・淡路大震災と東日本大震災での実践から見えてくる活動の普遍性を整理し、私たちがめざす日本社会について、多様なアクターがどのような役割を担うのか、移民のエンパワーメントの結果、地域社会がどう変わるのかを具体的に提案します。

また、マイノリティが発信するための力づけがなぜ必要なのかという話をさせていただきます。

プロセスをつくるのが地域力を高める災害のときに、力を持っているより民主的な、成熟した社会となることが求められています。

◆講師◆

◆吉富 志津代(よしとみしづよ)氏

大阪大学グローバルコラボレーションセンター特任准教授。NPO法人多言語センターFACIL理事長。NPO法人エフエムわいわい専務理事。

中南米の領事館秘書を経て、1995年の震災後は、外国人救援ネット設立やコミュニティ放送局「F Mわいわい」の発足に参加した。

その活動の延長で、主に多言語環境の促進や外国にルーツを持つ青少年育成のための活動を切り口に、外国人自助組織の自立支援活動に従事する。

◆プログラム◆

18:30 開場・受付
18:40 開会
18:45 講演
19:50 ディスカッション
20:40 閉会
(21:00-JR茨木駅近くで懇親会を予定しています)

◆お申し込み方法◆

- ①お名前
 - ②所属
 - ③Eメールアドレス
 - ④懇親会(21:00～)参加の有無
- をセミナー事務局 (jicaminseminar@yahoo.co.jp) までメールにてお知らせください。
※締め切りは10月13日(木)です。

勉強会事務局：JICA大阪(山本・津末)
Tel：072-641-6904
Email：jicaminseminar@yahoo.co.jp

「研究者と実務者による国際協力セミナー」とは...

国際協力を効果的に進めるためには、開発問題や途上国事情に詳しい研究者と国際協力事業の実務者との対話が必要です。本セミナーを通じて、研究者は実務の現場を知り、自信の研究の実践的価値を検討することが可能です。実務者は、日頃の自分の経験を振り返り、業務中に生じた疑問に対するヒントを見つけたり、包括的な立場から国際協力について考えることが出来ます。

国際協力・研究に関心のある方なら、どなたでも本勉強会にご参加ください。国際協力・研究の「現場」に触れることができます。開発研究・地域研究・人類学に興味のある方、NGOスタッフ、コンサルタント、ボランティアとして国際協力の現場で活動している方など、多方面からのご参加をお待ちしています。

◆会場へのアクセス◆ JICA大阪
茨木市西豊川町25-1 Tel 072-641-6904
JR茨木駅・大阪モノレール阪大病院前駅から
無料シャトルバスあり。詳細は
<http://www.jica.go.jp/osaka/>をご覧ください。

